在野日本人子起身 <b>科目名</b>		の保傾				ナンバリング				
Course Name	Child	ild Health K1-005								
年次	1年		期別	前期	単位数	2	授業形態	講義		
担当者氏名	長谷川	川久美	<u></u>		•					
連絡先(質問等)	講義	東1F	非常勤講師室	Ĩ						
必修/選択	必修									
関連 DP	DP2, DP3, DP5,									
	子どもの発育発達過程や特性に関する内容を体系的に学び、子どもたちの健全育成を目指す							<b></b> を目指す		
	ために必要な基礎的・基本的な知識を修得する。									
授業の概要と	①心身の健康維持増進と保健活動の関わりについて説明することができるようにする。									
到達目標	②身体発育および生理機能・運動機能発達と保健について述べることができるようにする。						こする。			
	3健	③健康状態の観察、体調不良の把握について具体的に述べることができるようにする。								
	④疾病の予防および適切な対応について説明することができるようにする。									
	プリント資料、参考書、テキスト内のコラム・図表・写真及び映像機器を活用する。授業計画の中間									
授業の方法	で小さ	テストを	行い、要点の角	<b>द</b> 説をしなれ	がら模範解答を オ	・す。保健に関連	重する現状の記	<b>乗題や問題点</b>		
	について課題の提出がある。学生同士のディスカッションの機会を設ける。									
	L01									
	L02									
		①子どもの健全な育ちを支える保健活動の基本的な知識を修得し、健康教育や保健指導								
学習成果	L03	に役立	に役立てることができる。②発育・発達に影響を及ぼす因子を挙げ、健康状態を正しく評価							
		するこ	とができる。 ③	科学的根	処に基づいた保	育保健の知識を	活用し、適切	な対応に結び		
		付けて	て考えることが「	できる。						
	L04									
課題に対する	小テスト、定期試験を実施し、試験結果を授業時間内にフィードバックする。									
フィードバック	/11/ /11、圧対単級では大胆し、呼吸が旧本で1叉未可用がパーノイニ ドンツン りる。									
教科書/	教科書:「子どもの保健」学建書院 母子健康手帳									
参考図書					。必要に応じてこ					
履修上の留意点	テキスト、母子健康手帳、プリント資料等の教材を必ず準備して授業に臨む。									
やルール等	事前・事後学習に費やす時間は、およそ 180 分を目安とする。									
担当教員の実務										
経験										

成績評価の方法と基準						
評価の領域	評価基準		学習成果の割合			
計1ⅢVノ <b>ヤ貝→</b> 災			L02	L03	L04	
授業参加態度	必要な教材を必ず準備し、疑問点・不明点を積極的に質問する。			10		
レポート/作品	出題者の意図した内容に合致し、課題の要件を満たしている。			10		
発表						
小テスト	設問内容を理解し、授業の内容が正確に表現されている。			10		
試験	記述式を含む設問内容の要件を満たし、授業の内容が正確に表現され			70		
<b>高八河</b> 大	ている。	70				
その他						
	合 計			100		

## 佐野日本大学短期大学 2021 年度シラバス

	回数	授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスに沿って概要説明、学習への取り組み等)
1	事前·事後学習	保育所保育指針解説書概観
2	授業内容	子どもの健康と保健の意義一子どもの保健で扱う範囲
	事前·事後学習	母子健康手帳の記載内容概観
3	授業内容	健康の概念と健康指標―子どもの保健統計、合計特殊出生率の年次推移
	事前·事後学習	WHOの「健康の定義」
4	授業内容	現代社会における子どもの健康―子どもたちを取り巻く環境
	事前·事後学習	健康に育つための課題
5	授業内容	子どもの身体発育と保健一発育の原則と特徴
	事前•事後学習	発育に影響を与える因子
6	授業内容	子どもの運動機能の発達と保健一発達の方向性、運動通過率
U	事前•事後学習	発達検査
7	授業内容	子どもの生理機能の発達と保健―脳の発達、呼吸・循環・体温 他
,	事前·事後学習	ポルトマンの「生理的早産」
8	授業内容	健康状態とその把握一健康状態の観察と体調不良時の把握
	事前·事後学習	健康診断と関連機関の連携
9	授業内容	体調不良時によく見られる症状と対応―発熱・咳・嘔吐 他
9	事前·事後学習	子どもに多い症状
10	授業内容	身体発育の評価一身体計測、発育曲線、
	事前·事後学習	評価の方法―発育指数
11	授業内容	疾病の予防および適切な対応一感染症の基礎知識
	事前·事後学習	感染症発生の要因
12	授業内容	知っておきたい子どもの感染症―ウイルス感染、細菌感染
	事前•事後学習	保育所における感染症対策ガイドライン
13	授業内容	アレルギー疾患―免疫の仕組みとアレルギー反応、、アナフィラキシー
	事前•事後学習	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン
14	授業内容	そのほかの疾患―子どもの慢性疾患の特徴と適切な対応
	事前•事後学習	学校生活管理指導表
15	授業内容	授業のまとめ
	事前·事後学習	重要ポイントのふり返り